

たすけあい通信



令和元年・夏号
通算93号

発行 認定NPO法人 東灘地域助け合いネットワーク 078-843-4029/843-4446 (FAX)842-2907

ファンを増やす取り組みを

理事長 村山 メイ子

「ファンディング」とは資金調達という意味ですが、団体の「ファン」を増やすとも考えられます。平成31年3月31日、河合理事による「ファンディングをスタッフと考える研修会」を開きました。

下記のグラフは平成17年からの年間利用者の推移と正会員並びに賛助会員（以下、会員）を比較したものです。活動の広がりに伴い、利用者は口コミやリピーターで増え続けています。会員は横ばいで利用者との開きが年々大きくなっています。その理由は会員への入会を強要すると金銭的負担から、人が離れるのではないかと危惧してきたからです。

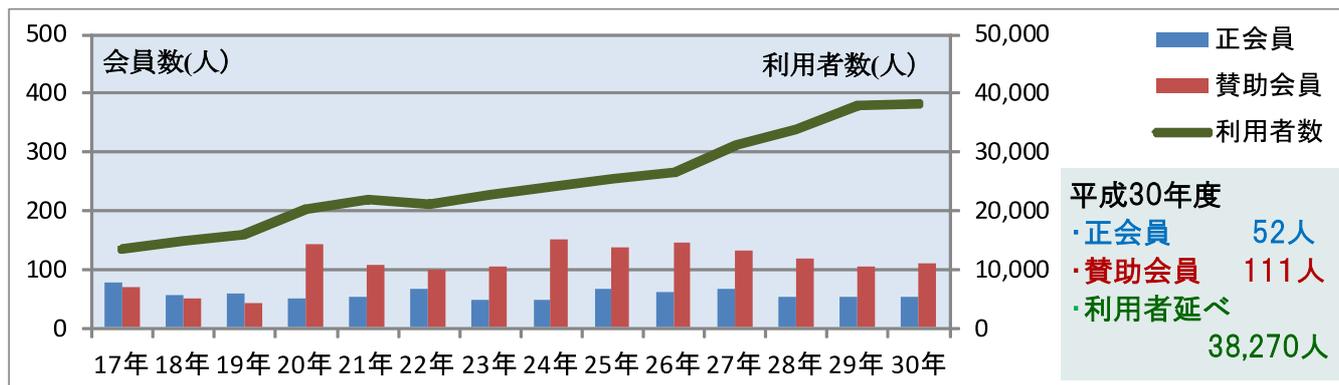
しかし、このたびの研修により、NPO活動は利用者や支援者など多くの市民から共感され、寄付や会費で支持されることが望ましいと学びました。

私たちは地域をよりよくするために、0歳～高齢者までの地域住民に居場所を提供し、住民同士の助け合いで課題解決に取り組んでいます。今後は、当団体の活動内容や目的、成果を外部に発信することで市民から共感され応援される団体を目指します。

利用者さん、支援者さんには、ご自分の関わる活動だけでなく、当団体の幅広い活動全体を知っていただき、ご理解していただきますようお願いいたします。決して強要するものではありませんが、今後は会員・寄付者としてもご支援いただけると助かります。

グラフで見る利用者数と会員数

平成30年度利用者延べ人数38,270人



【正会員とは】

組織の意思決定の権限（議決権）を持つ会員です。

【賛助会員とは】

議決権はありません。資金面で支援していただく会員です。

現時点で入会金は頂いていません。本来なら恒久的な活動に発展させるために会員制度で会費を設定することが理想的です。

しかし当面は、活動資金確保として、寄付金【こども未来寄付】【助け合い寄付】と募金はリサイクル店に【つり銭募金】、受付コーナーに【助け合い募金】を設置することにしました。ご協力をよろしくお願いします。

※金額・支払方法等の詳細は中面の差し込みに掲載しています。

平成30年度第18期正会員総会報告

令和元年5月18日(土)17時より、第18期正会員総会を事務所内で開催しました。正会員52名のうち22名が出席(21名委任状出席)し審議の結果、30年度事業報告及び決算、31年度事業計画及び予算が可決・承認されました。

平成30年度は減収、または前年比現状維持の事業部門が多く赤字決算となりました。

減収は放課後デイひまわり畑(報酬単価の減額)と介護予防サロン(1日型から半日型へ変更による減額)で、2つとも報酬単価が大きく神戸市の委託事業となっています。

一方、対前年伸び率の高いのは、「詩吟」167%、「手話カフェ」142%、「ふれあい昼食会」140%でした。ふれあい昼食会は当日の朝10時30分までに申し込みれば誰でも自由に食べられます。いづれも居場所事業で、その都度、利用料を払い、気楽に参加できることが人気の要因かと思われます。

しかし利用料が300円～500円と安価なため、利用者が増えても赤字を補える程の増収額ではなく、今後課題を残しています。

阪神御影ベビカフェは終了しました

子育てを応援するため、平成27年秋からNPO法人神戸ベイビーカフェさんと連携してきましたが、リーダーが多忙になり、平成31年3月26日で終了しました。

2年半の経験と出会いに感謝し、今後も新しい子育て支援を考えていきます。



「ぱらボラカフェ」全6回開催しました

「東灘ぱらボラ」は大半が新聞折り込みでしたが、伝えたい人に届いているかが見えづらく、「ぱらボラカフェ」を開き、届け方を見直しました。その結果、複数の団体が配布に協力して下さることになりました。

またCS神戸さんが区内約20か所の薬局や店舗などにチラシラックを設置されることになり、「東灘ぱらボラ」ときょうどうのわの「居場所マップ」も入れています。

今後も住民が地域活動に参加するきっかけの一端を担える紙面をめざします。

※「損保ジャパン」様の助成金により実施しました。

日常生活支援事業 子育て・ゴミ捨て増加

平成25年をピークに利用者が減少していましたが徐々に盛り返し、平成30年度の利用件数は過去最高となりました。特に「子育て支援」327件、「ゴミ捨て」624件に増加しました。しかし件数の割には活動時間が伸びず、収入にはつながっていません。1回切の依頼も多く、1回でも契約事務や下見作業は発生します。

「原則お断りしない」という姿勢のためか、あんしんすこやかセンターからの依頼も増え、終末期の方のお世話を後見人といっしょにさせて頂くなど、支援内容が多様化しました。

生活支援事業の推移 平成15年～平成30年迄



「ふれあい昼食会」に「子ども食堂」が仲間

昨秋より、従来からある「ふれあい昼食会」に、「こども食堂」が仲間入りしました。

県の条件が月2回以上実施となっていました。当初は月1回で了承していただきスタートしました。今年から月2回に増やし、参加費は無料で実施しています。食後はおもちゃづくりや3B体操など3世代で、交流をしています。

※利用日時 毎月第1・第4土曜12時～14時(無料)

※兵庫県の「こども食堂」応援プロジェクト事業の補助金により実施しました。



小学生のための「わいわい広場」がオープン!

昨年6月事務所2階を全面改装し、9月に「わいわい広場」が誕生しました。

子どもたちが学校からランドセルのまま直接来られる広場です。ソロバン、習字、英語など、お稽古が始まるまで宿題したり、遊んで過ごせる場として開放しています。部屋の隅には図書コーナーがあり、レゴやおもちゃも置いています。

当初は誰でも来れる居場所として開放する予定でしたが、部屋が狭く、安全面のリスクが高いため、カルチャー利用の子どもに限定しています。



※お母さんの声

「私が働いているので助かります」
 「御影小学校から近いので安心」
 「子どもがとても気に入ってます」

※利用日時(月・火・木・金) 14時半～18時(無料)

※「ハウジングアンドコミュニティ財団」様の助成金により実施しました。

ひょうごん福祉ネットとの両立

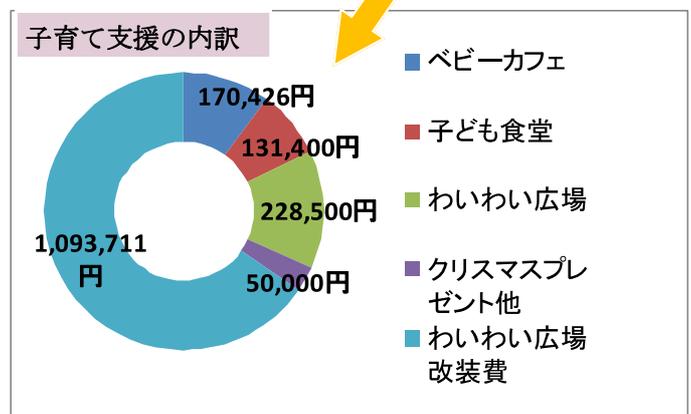
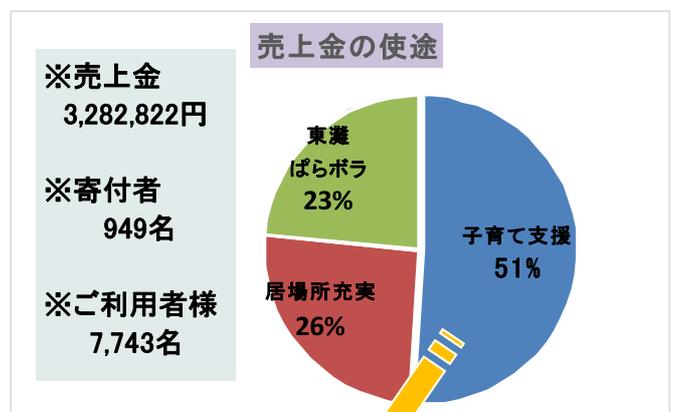
村山がひょうごん福祉ネットの代表として、助け合いネットの仕事と両立できるのか、不安でしたが、双方の皆さんに助けられて、無事に1年が経過しました。

リサイクル品売上金の使途報告

ご支援ありがとうございました。

売上金3,282,822円の51%を子育て支援の充実費用に使わせていただきました。

下記のグラフで報告をさせていただきます。



※リサイクルショップご利用者様の声

「1年前、韓国から引っ越して来て、ここを教えてくださいとも助かっています」

「楽しんでいます。骨董品が好きでおもしろい掘り出しものに出会っています」

※リサイクル品寄付者の声

「ここがあったから思い切って整理しました」

「片づけも手伝ってもらえました」

「家まで取りに来てもらったので助かりました」

2019年度 事業計画

1、住宅確保要配慮者居住支援法人になりました

空き家が増える一方で、高齢者、障害者、子育て世帯等で住まいにお困りの方が増えています。

住宅確保要配慮者居住支援法人とは、住宅確保に配慮が必要な方に賃貸住宅の情報を提供し、相談、見守りなどの生活支援を実施する法人で県が指定するものです。

当団体は生活支援を主たる事業にしているため、県に申請し、令和元年5月14日付で指定をいただきました。今後この事業を実施するために国に補助金申請を行います。

本事業を始めるきっかけは、30年度ひょうごん福祉ネットで、居住支援について勉強会を重ね、住宅確保に困る方が今後も増加していくことを知ったからです。本業を活かせるため構成団体から3団体がこの事業に取り組むことになりました。今後は様々な機関と連携をして本事業に取り組んでいきます。

2、相談窓口の設置

居住支援に伴う住宅相談、生活支援など。

3、交流事業の充実

- ①カルチャーの成果発表の機会を設けます。
- ②夏休みにひまわり畑とコラボし、健常の子と一緒に料理を作る子ども食堂を開きます。

4、スタッフ研修のシリーズ化

- ①第2回:ファンドレイジングをスタッフと考える研修会 / 講師 理事 河合将生
- ②ボランティア研修

5、寄付の拡大

当団体が行っている活動をご理解いただく機会を作ります。

また多くの市民から共感され、寄付や会員となり応援される団体をめざします。

第19期(令和元年度)役員一覧

理事長	村山メイ子	助け合いネット
副理事長	藺 直人	
	下村 由美	
理事	河合 将生	NPOのコンサルタント代表
	坪 光子	シルバーインフォメーション代表
	田辺 克之	神戸自由学院校長
監事	山口 一史	ひょうご・まち・くらし研究所
	玉澤 道夫	助け合いネット
アドバイザー	當間 克雄	兵庫県県立大学経済学部教授
施設長	越智 美恵	ひまわり畑

スタッフの井上さんからご挨拶第1号です

上海でもお習字続けています！

皆さん、お元気ですか？
スタッフの井上です。家族で中国・上海に住み始めて2か月が経ちました。



最初は戸惑うことばかりでしたが、今では娘二人は日本人学校に楽しく通い、わたしも毎日の生活のリズムができて、元気に暮らしています。現地スーパーでカタコト中国語を使いながら買い物をし、子どもに毎日弁当を持たせ、朝晩の食事を作るのはなかなか大変です。時々、ボランティアの皆さんが作ってくださった、助け合いネットの昼食が恋しくなります。

下の娘は、助け合いネットでお習字を習っていましたが、こちらでも堀田先生のご厚意で、郵便で課題をやり取りしながら継続しています。先生との文通も兼ねた通信教育を、娘はとても楽しんでいるようです。

上海には2年間住み、また御影に戻ります。いただいた充電期間を大いに楽しみ、多くのことを学んで戻りたいと思います。

皆さま、またお会いできる日まで、どうかお元気で！

仲よしご夫婦のご紹介

近江勝清さん&絹代さん



Q 助け合いネットに来てよかったことは？

♀ 夫婦で歌を歌い、皆さんと楽しく会食をしています。ここから楽しみが増えました。私は手話と歌、主人は歌とマージャンと、あとは支える側でひまわり畑の運転手もやっています。

♂ 退職前は病気がちで落ち込んでましたが、この場所が精神的支えの場になっています。

Q 仲よしの秘訣は？

♀ お互いに一歩引いています。主人の嫌がることはしません。私は手が悪いのでどこへ行くのも主人と一緒に！料理・掃除など家事一切をやってくれます。3度の食事もいつも一緒に！主人に感謝して主人を大切にしています。

♂ 言いたいこと8分に抑えています。



Q 助け合いネットに期待することは？

♀ こんな場所をもっと増やしてほしい。家から出る機会のない人は家で一人でポツンとしてます。高齢者や認知症のためにお願いします。

土井知之さん&香織さん



Q 助け合いネットに来た動機は？

♂ 自分の定年後を考え、地域とのつながりを作るため生活支援に登録しました。

♀ 主人がとても楽し

そうなので私もやりたくなりました。「人手が足りないみたいだよ」と聞き、私もできる事からやろうと思ひ登録しました。

Q 生活支援をやってみて良かったことは？

♂ 喜んでもらえること。感謝されると気持ちがいいです。今は犬の散歩支援をしています。

♀ 実は犬の散歩は息子と3人で行ってんです。犬のおかげで家族の会話も弾んでいます。特に主人は会社人間なので地域とのつながりができて世界が広がりました。



Q 仲よしの秘訣は？

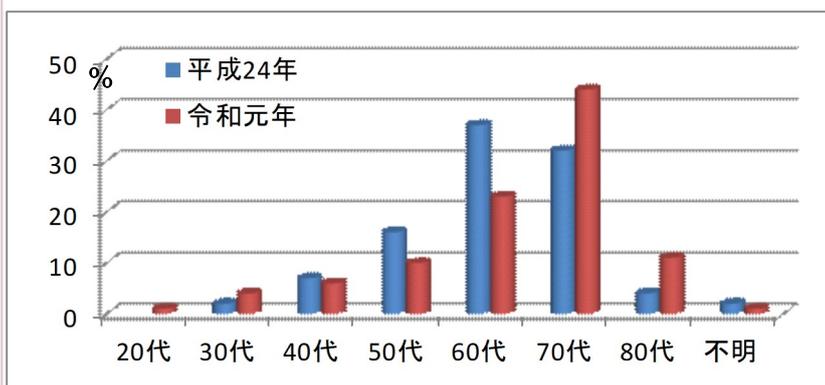
♂ 適度に距離をとること。奥さんに従うこと。

♀ 私は群馬出身です。群馬名物「かかあ殿下」と言いますが、主人は協力的で私のやりたいようにやらせてもらっていることが秘訣かな？

高齢社会とサポーター 未来の縮図

平成24年と平成30年のサポーターの年齢構成を比較してみました。平成24年でサポーターの多い年代は60代37%、70代32%でした。ところが令和元年は60代23%、70代44%に逆転しています。では80代はどうでしょうか。平成24年4%に対し、令和元年は11%で最高齢88歳です。9年前のサポーターがそのまま持ち上がっているのが現状です。

日本の75歳以上の人口が全人口の18%以上になると言われる令和7年ですが、当法人は現時点で75歳以上のサポーターはすでに52人27%を占めています。まさに助け合いネットは日本の高



齢社会の縮図となっています。一方、30代を見ると2%から4%に倍増しています。

当分の間、助け合いネットは子育て世代の「金の卵」を温めながら、高齢者世代のみなさんの活力に支えられて活動を展開していきます。

サポーター登録者193人令和元年5月1日現在

会員としてご支援くださったみなさま
ご支援ありがとうございました
50音順・敬称略 平成30年4月1日～31年3月31日

平成30年度 正会員 52名

坏 光子	河合 将生	田中 鈴子	藤原 紘子
芦田美紗子	北地 重義	田辺 克之	藤原 和男
井上 綾子	久次米一良	谷垣 康子	三上文一郎
今井 慶子	近藤 徹雄	谷口 照子	水野 節子
宇治 初江	今野由美子	谷尻 仁	宮城 公子
咲山 周一	齋藤 節子	玉澤 道夫	村松 和枝
江藤 照子	繁治紀代子	千足耕一郎	村山メイ子
海老名 巖	下村 由美	津田 文恵	安居 英子
大城戸武子	下山 克美	田原 晋	安本 茂夫
大田伊都子	瀬上 秀晴	當間 克雄	山口 一史
越智 美恵	菌 直人	仲野 康代	山田 周二
上総 吉延	高畑千恵子	中村 久子	山本ひで子
金山さよ子	竹内 初美	橋本 渥子	渡辺 俊男

平成30年度 賛助会員 109名

赤尾 圭子	鹿子木藤昭	竹内 彬子	藤本美也子
楊井 春菜	笠野 ユリ	竹内 雪男	冬木 民子
浅井 澄子	金谷 信子	竹下 養子	保科 正彦
阿部 君枝	亀井 寿江	武田 弘美	堀田 桂子
出光 智子	亀井 和子	竹本 典子	堀込りう子
糸井 公子	北田 建樹	田子 栄一	牧野 祥子
伊藤 佳代	北村 生夫	田中 茂雄	正延 俊和
伊堂寺真理	喜納 明子	津田 京一	松井 和子
犬塚三和子	木原 勝	土井 裕子	松浦 一郎
井上紀久子	熊谷 直毅	土居 克子	松崎 澄子
入道 典子	栗下 一子	徳永みどり	松村 治
入道康与志	河野 光恵	富田 敬三	三谷 節子
岩崎 庄司	古高 昭子	富田あい子	三矢 桂子
上垣 文子	小林 暉子	友田 昌作	宮本 節子
上山 一郎	小林 幸子	鳥岡 由子	村上 仁志
海老名久美子	佐藤ひろみ	長野 尚代	村上 弘子
近江 絹代	塩田 教子	中谷 信一	森 賢治
太田 豊子	城 信子	西村かほる	森口ミドリ
大竹修四郎	杉浦 昭代	橋本 倫子	森山 勝子
大西千鶴子	鈴木 治子	橋屋 清子	山形 啓子
大西 節子	関茂シズ子	濱田 七重	山崎 敏子
岡田多記子	瀬戸 和子	浜田 昭子	山下 幸夫
岡野 安雄	相馬美年子	福山 節子	山本 勝敬
沖 タキ	園 外茂治	福田 頼市	山本多香子
尾畑 秋子	高田 憲二	藤田 公	吉田 昌二
海藻 敬之	高野 隆次	藤本 隆	吉田 金満
匿名	高橋 百合	匿名	西方 寺
(有) エイワ自動車			

平成30年度 寄付者38名

Hands on Tokyo	高田 憲二	福田 敏夫	
Mad hu Motwani	武田 弘美	星 英光	
坏 光子	小林 弘子	近澤 圭子	前田 安子
赤尾 圭子	櫻井 正次	趙 雪梅	宮城 公子
伊藤 佳代	下村 由美	都藤 清美	宮本 節子
稲垣 紀子	塩田 教子	中村 久子	水野 節子
石谷 省一	芝田 幸江	服部 友郎	山下 一郎
小方 寛	瀬上 秀晴	東山 昌宏	和田 武
北地 重義	谷尻 仁	藤原 和男	匿名
近藤 徹雄	玉川 真清	藤塚 素子	(株) 丸大食品

会員または寄付者となってお支えください

誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるために住民参加型で地域の福祉活動を行っています。活動の趣旨にご賛同いただき、資金面でのご支援をお願い申し上げます。

年会費	正会員 (個人)	1口	5,000円
	賛助会員 (個人)	1口	3,000円
	(団体)	1口	10,000円

①子ども未来寄付 1口1,000円から何口でも可能。
未来を担う子どもの居場所「わいわい広場」と「こども食堂」に使わせていただきます。

目標金額2,000,000円

②助け合い寄付 1口1,000円から何口でも可能。
居場所を提供し、人と人のつながりと助け合いを大切にしています。居場所を継続するために旨水館5店舗の家賃の一部をお支え下さい。

目標金額2,000,000円

振込先:郵便局 口座 01140-9-88648
名称:東灘地域助け合いネットワーク

※事務局に持参していただくか、または上記へお振り込み下さい。

※3,000円以上のご寄付には税額控除が適用されます。但し確定申告が必要です。

〒658-0046 神戸市東灘区御影本町6-15-17
TEL: 078-843-4029 FAX: 078-842-2907
午前10時～午後5時(日・水 休み)
(HP) <http://hnw.or.jp> (Mail) info@hnw.or.jp
発行責任者: 村山メイ子